

第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり 実施計画進行状況報告書

- 1.保健・医療体制の充実
- 2.地域福祉の推進
- 3.子育て支援の推進
- 4.高齢者福祉の推進
- 5.障がい者（児）福祉の推進
- 6.社会保障の充実

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ①-1		妊産期からの各種健診・相談・訪問等の実施する。 母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な指導助言を行ってきた。産婦健康診査と産後ケアにより産後の初期段階における支援を強化することができた。今後も継続して実施する。				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な指導助言を行ってきた。産婦健康診査と産後ケアにより産後の初期段階における支援を強化することができた。今後も継続して実施する。		
母子保健事業(母子健診・相談事業)								
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ R7							
個別計画	健康増進計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
実施年度		4年度	5年度	6年度				
事業費		11,015	9,805	9,815				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3年間の事業費			30,635 千円	予算CD	10406

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等		☆☆		☆☆		
決算額		6,404 千円		事業費		10,131 千円		
				継続		維持		
年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度	
ローリング後	『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等			『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等			『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等	
	事業費	11,015 千円		事業費	9,805 千円		事業費	9,815 千円
ローリング前	『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等			『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等			『母子保健事業のうち栄養指導以外』妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等	
	事業費	9,726 千円		事業費	9,556 千円		事業費	9,555 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
健康増進事業(健診関連事業)		健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック、学齢期の生活習慣病予防健診等の実施				健康増進法に基づき先事業を実施。今後も継続して実施する。また、教育委員会等と実態を共有し、幼児期、学齢期の肥満予防に向けた取組を行っている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	11,218	11,117	11,216		
総計CD	210201	3年間の事業費	33,551 千円			予算CD	10441

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
後期高齢者健診事業		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後は詳細項目を追加し、より健診の精度を高め、受診率の向上を図っていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,872	1,872	1,872		
総計CD	210202	3年間の事業費	5,616 千円			予算CD	10443

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
国民健康保険特定健康診査等事業		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診と保健指導の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率と保健指導率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等実施計画		—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	6,278	6,278	6,278		
総計CD	210203	3年間の事業費	18,834 千円			予算CD	20603

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,314 千円	事業費	10,960 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		
	事業費	11,218 千円	事業費	11,117 千円	事業費	11,216 千円	
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		
	事業費	11,669 千円	事業費	11,562 千円	事業費	11,562 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
75歳以上健診		75歳以上健診・歯科検診 詳細項目を追加して実施 個別歯科検診を導入		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	765 千円	事業費	1,852 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	75歳以上健診・歯科検診 170人		75歳以上健診・歯科検診 180人		75歳以上健診・歯科検診 190人		
	事業費	1,872 千円	事業費	1,872 千円	事業費	1,872 千円	
ローリング前	75歳以上健診		75歳以上健診		75歳以上健診		
	事業費	1,286 千円	事業費	1,286 千円	事業費	1,350 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	5,479 千円	事業費	6,249 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施		
	事業費	6,278 千円	事業費	6,278 千円	事業費	6,278 千円	
ローリング前	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		
	事業費	12,389 千円	事業費	12,357 千円	事業費	11,912 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
国民健康保険保健事業		特定健康診査受診率の向上により、生活習慣病を予防・早期発見していく。また、メタボ該当者及びその予備群に対しては、生活習慣改善のための保健指導の実施により重症化を予防する。40歳未満に対象者を広げ、早い段階で関わり生活習慣を改善していく。				電話やはがき、新聞折込、ホームページ等で特定健診受診勧奨を実施。健診受診者のうち、メタボ該当者及びその予備群に対しては、個別に面接し、保健指導を実施した。引き続き、特定健診受診勧奨、保健指導を実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等実施計画 データヘルス計画	—	—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費	9,238	9,238	9,238				
総計CD	210205	3年間の事業費		27,714	千円	予算CD	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
特定健診受診率向上対策 4,194 30代健診委託料 228		特定健診受診率向上対策 8,801 30代健診委託料 437		☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	4,422	千円	事業費	9,238	千円	継続	維持
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	特定健診受診率向上対策 8,801 30代健診委託料 437		特定健診受診率向上対策 8,801 30代健診委託料 437		特定健診受診率向上対策 8,801 30代健診委託料 437		
	事業費	9,238	千円	事業費	9,238	千円	事業費 9,238 千円
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
母子保健事業(栄養指導事業)		乳幼児に対する栄養相談及び離乳食教室の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な栄養相談及び離乳食教室を行ってきた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画	—	—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費	126	126	126				
総計CD	210301	3年間の事業費		378	千円	予算CD	10406

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	65	千円	事業費	126	千円	継続	維持
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		
	事業費	126	千円	事業費	126	千円	事業費 126 千円
ローリング前	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		
	事業費	162	千円	事業費	162	千円	事業費 162 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2							
特定健康診査等事業(栄養指導事業)		生活習慣病予防及び糖尿病等の重症化予防のための健康相談における栄養指導の実施。				生活習慣病予防のための健康相談における適切な栄養相談を行ってきた。今後は肥満者の減少に向けて個人の健診データを読み解き適切な食習慣を町民が自ら選択できるように取組を進めていく必要がある。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等計画	—	—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費	484	484	484				
総計CD	210302	3年間の事業費		1,452	千円	予算CD	20603

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	484	千円	事業費	484	千円	継続	維持
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費 484 千円
ローリング前	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』栄養士賃金		
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費 484 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
保健衛生諸負担金(精神保健事業)		精神保健事業が円滑に実施されるよう関係機関との連絡調整及び事業運営の負担				関係機関との連携により精神保健事業を円滑に実施する。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	47	47	47		
総計CD	210401	3年間の事業費		141 千円		予算CD	10403

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	47 千円	事業費	47 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費	47 千円	事業費	47 千円	事業費	47 千円	
ローリング前	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費	47 千円	事業費	47 千円	事業費	47 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
大空町回復クラブ活動事業補助金		自助及び互助活動による社会性の回復支援と訪問・相談事業の実施 メンバーの高齢化のため参加者数の減少と町外活動が減った 今まで行っていた調理実習をしなくなった 創作活動もなくなり、活動内容は交流が主となっている				精神障害者自身による自助及び互助活動により社会性の回復と単身生活の支えにおいて成果を挙げている。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	210501	3年間の事業費		千円		予算CD	10404

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 創作活動、各種研修		
	事業費	80 千円	事業費	80 千円	事業費	80 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
保健対策推進事業		歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び 歯科衛生指導				歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導を行ってきた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	233	233	233		
総計CD	210601	3年間の事業費		699 千円		予算CD	10405

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	226 千円	事業費	238 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		
	事業費	233 千円	事業費	233 千円	事業費	233 千円	
ローリング前	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		
	事業費	316 千円	事業費	316 千円	事業費	316 千円	

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1		各種疾病予防対策事業				感染症疾患等の発症、重篤化及びまん延を防止するため、予防接種法に基づく各種予防接種及び任意の予防接種を実施する。今後も継続して実施する。	
会計名称 一般会計		麻しん、風しん、BCG等予防接種法による定期接種及び季節性インフルエンザ予防接種等任意接種の実施					
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	49,543	19,626	19,626		
総計CD	210701	3年間の事業費	88,795 千円			予算CD	10412

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-2		健康増進事業(エキノコックス感染予防事業)				エキノコックス症検査を実施し感染等の早期発見を図る。今後も継続して実施する。	
会計名称 一般会計		エキノコックス症検査の実施(対象:小学3年生、中学2年生、一般(5年ごと))					
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	195	900	195		
総計CD	210702	3年間の事業費	1,290 千円			予算CD	10441

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-3		新型コロナウイルス感染症対策事業				新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因し「新しい生活様式」の構築が進められている中、社会情勢の変化等に対応し同感染症の拡大防止を図る。	
会計名称 一般会計		新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因し「新しい生活様式」の構築が進められている中、社会情勢の変化等に対応し同感染症の拡大防止を図る。					
事業期間	R2 ~ R4	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,600				
総計CD	210703	3年間の事業費	5,600 千円			予算CD	10411

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ10月より定期接種化		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】・新型コロナウイルスワクチン		☆☆		☆☆	
決算額		19,808 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
		事業費		88,204 千円		継続	
		維持					
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】・新型コロナウイルスワクチン		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		
	事業費		49,543 千円		事業費		19,626 千円
ローリング前	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】		
	事業費		17,932 千円		事業費		17,932 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		☆☆		☆☆	
決算額		84 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
		事業費		195 千円		継続	
		維持					
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2・一般)一般は5年に1回、次回はR10年度		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		
	事業費		195 千円		事業費		195 千円
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2・一般)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		
	事業費		195 千円		事業費		195 千円

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
感染症対策消耗品 2,405千円 公共施設自動水栓化工事 14,256千円 医療機関等支援補助金 4,546千円		感染症対策消耗品 2,405千円 医療機関等支援補助金 3,900千円		☆☆		☆☆	
決算額		21,401 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
		事業費		15,588 千円		継続	
		維持					
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	感染症対策消耗品 1,000千円 医療機関等支援補助金 3,900千円		各種疾病予防対策事業で対応				
	事業費		5,600 千円		事業費		千円
ローリング前	感染症対策消耗品 300千円		感染症対策消耗品 300千円				
	事業費		300 千円		事業費		千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1		町民の健康保持、増進を図るための関係機関との連携調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。	
保健衛生一般事務費(医療関連事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,321	4,420	4,408		
総計CD	210801	3年間の事業費		13,149 千円		予算CD	10401

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		4,124 千円		事業費		4,591 千円	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
○ーリ ング後	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,321 千円		事業費	4,420 千円		事業費 4,408 千円
○ーリ ング前	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,304 千円		事業費	4,439 千円		事業費 4,345 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-2		町民の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。	
保健衛生諸負担金(医療関連事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,630	3,630	3,630		
総計CD	210802	3年間の事業費		10,890 千円		予算CD	10403

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		5,716 千円		事業費		8,657 千円	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
○ーリ ング後	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	3,630 千円		事業費	3,630 千円		事業費 3,630 千円
○ーリ ング前	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	8,336 千円		事業費	8,336 千円		事業費 8,336 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-3		東藻琴地区の医療拠点施設の運営管理				旧国保診療所から診療体制を見直し、平成22年度から指定管理に変更し東藻琴診療所として運営している。医療機器の計画的な更新が必要となる。	
東藻琴診療所管理運営費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	22,897	19,999	22,832		
総計CD	210803	3年間の事業費		65,728 千円		予算CD	10448

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託【X線一般投影機一式 9,350】		指定管理委託【自動血球計数CRP測定装置 3,933】 【生体情報監視装置 2,200】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		29,154 千円		事業費		26,132 千円	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
○ーリ ング後	指定管理委託【内視鏡洗浄機 2,371】		指定管理委託		指定管理委託【診療所用車輛2,796】		
	事業費	22,897 千円		事業費	19,999 千円		事業費 22,832 千円
○ーリ ング前	指定管理委託		指定管理委託 ※【生体情報患者監視モニター1,700、内視鏡洗浄機 2,000】		指定管理委託		
	事業費	19,999 千円		事業費	23,699 千円		事業費 19,999 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-4						今後の課題	
女満別中央病院環境等充実事業		基幹病院の整備、医師・看護師の確保等に必要経費に対し、町が予算の範囲内で補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより、医療環境の充実に回り、もって町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図る。				町の基幹病院である女満別中央病院に対し、補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより医療環境の充実が図られている。町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図るため今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画		—	—	○		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費	94,000	90,000	97,000				
総計CD	210804	3年間の事業費		281,000 千円		予算CD	110413

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成、修繕1,500千円、煙突改修2,000千円、エアコン改修20,000千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	116,180 千円	事業費	90,000 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 屋根改修4000		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 中央監視システム更新7000		
	事業費	94,000 千円	事業費	90,000 千円	事業費	97,000 千円	
ローリング前	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		
	事業費	80,000 千円	事業費	80,000 千円	事業費	80,000 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-5						今後の課題	
医療・介護従事者就業支援補助金		医療・介護に必要な人材の確保のための住宅準備、継続就業、介護職員資格取得に対する支援				医療・介護に必要な人材確保のための支援を行い、医療従事者等の不足解消と定着を図ることができた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費	2,500	2,500	2,000				
総計CD	210805	3年間の事業費		7,000 千円		予算CD	110415

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,844 千円	事業費	2,000 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成、資格取得支援助成 外国人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成、資格取得支援助成 外国人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		
	事業費	2,500 千円	事業費	2,500 千円	事業費	2,000 千円	
ローリング前	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		
	事業費	1,780 千円	事業費	1,780 千円	事業費	1,640 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1						今後の課題	
保健衛生一般事務費(献血広報事業)		献血の普及啓発と献血者確保				献血の必要性や重要性を認識してもらうために、さらなる広報活動が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費							
総計CD	210901	3年間の事業費		千円		予算CD	10401

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
災害見舞金		災害の被害にあった住宅の世帯に対する見舞金の支給				令和2年度は災害の被害がなかった。災害の被害があれば見舞金を支給する必要があり、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
	実施年度	4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	200	200	200		
総計CD	220101	3年間の事業費		600 千円		予算CD	10384

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
遺族援護・殉公者・戦没者慰霊事業		戦没者追悼平和祈念祭(女満別地区)・殉公者慰霊祭(東藻琴地区)の開催				毎年度、女満別・東藻琴の両地区でそれぞれ祭事を開催している。徐々に参列遺族の世代交代がみられる。継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	H28 ~ R7						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
	実施年度	4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	428	428	428		
総計CD	220102	3年間の事業費		1,284 千円		予算CD	10307

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	200 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		
	事業費	200 千円	事業費	200 千円	事業費	200 千円	
ローリング前	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		
	事業費	200 千円	事業費	200 千円	事業費	200 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	394 千円	事業費	524 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		
	事業費	428 千円	事業費	428 千円	事業費	428 千円	
ローリング前	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		
	事業費	414 千円	事業費	414 千円	事業費	414 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
地域福祉センター整備事業		地域福祉センターの整備					
会計名称 一般会計							
事業期間	R2 ~ R2	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	220103	3年間の事業費			千円	予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4							
地域福祉センター管理費		高齢者及び障がい者等の生きがいづくりと情報交換の場を提供し、地域コミュニティ活動の推進を図るため、大空町地域福祉センターを設置運営する(令和2年9月)				令和2年9月から供用開始した	
会計名称 一般会計							
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,854	3,854	3,854		
総計CD	220104	3年間の事業費			11,562 千円	予算CD	

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
地域福祉センター整備				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	32,000 千円	事業費	千円	完了		—	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
施設小破修繕 127 指定管理委託料 2,612		施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,739 千円	事業費	3,854 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後							
	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554
	事業費	3,854 千円	事業費	3,854 千円	事業費	3,854 千円	事業費
ローリング前							
	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554	施設小破修繕 300 指定管理委託料 3,554
	事業費	3,854 千円	事業費	3,854 千円	事業費	3,854 千円	事業費

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
社会福祉事務費(福祉サービス関連事業)		公用車の維持管理・役場窓口での各種手続き制度内容の情報を冊子にまとめた生活あんしんガイドブックの印刷製本				窓口での手続きや、社会福祉関係事業の周知を図っている。 制度改正もあり、複雑化する制度をわかりやすく周知するため今後も改編に努めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 福祉グループ						
総計CD	220201		3年間の事業費		2,680 千円		
予算CD					10301		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	842 千円		事業費	1,047 千円		継続	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		
	事業費	819 千円		事業費	1,000 千円		事業費 861 千円
ローリング前	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		
	事業費	926 千円		事業費	907 千円		事業費 968 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1							
民生委員活動推進事業		民生委員法第3条に基づき組織されている民生委員児童委員協議会の住民福祉増進活動等に対して助成を行うとともに、民生委員法第8条に基づいて必要に応じ民生委員推薦会を開催する。				民生委員児童委員は、地域の要支援者を把握する活動や、貧困問題、子育て問題の相談に応じている。一方で担い手不足が深刻な課題であり、活動支援を継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7						
個別計画							
所管課	福祉課 福祉グループ						
総計CD	220301		3年間の事業費		10,698 千円		
予算CD					10306		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,831 千円		事業費	3,161 千円		継続	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		
	事業費	3,721 千円		事業費	3,480 千円		事業費 3,497 千円
ローリング前	民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		
	事業費	3,721 千円		事業費	3,480 千円		事業費 3,497 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		社会福祉の増進に資する社会福祉協議会の活動支援				平成29年度から高齢者就労センターが社会福祉協議会に組織統合された。 福祉事業・ボランティア等の中核的機関である社会福祉協議会への補助を継続する。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	32,847	32,847	32,847		
所管課	福祉課 福祉グループ	総計CD	220401	3年間の事業費	98,541 千円	予算CD	10302

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		赤十字の博愛人道の精神に基づき、活動を行う赤十字奉仕団への補助				赤十字活動に資する研修、訓練を実施した補助が必要である。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	54	54	54		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	総計CD	220402	3年間の事業費	162 千円	予算CD	10316

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		災害時における避難行動要支援者となる対象者の情報管理及び支援体制の構築				平成28年度以降、システムの運用を行っており、地図データは5年に1度の定期更新が必要である。	
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費		200			
所管課	福祉課 福祉グループ	総計CD	220501	3年間の事業費	200 千円	予算CD	10301

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
社会福祉協議会補助金 事務局経費34,130 福祉団体育成 1,301 福祉事業推進299		社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		☆☆		☆☆	
決算額		35,730 千円		事業費		38,476 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
〇ーリ ング後	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費		32,847 千円		事業費		32,847 千円
〇ーリ ング前	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成 1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費		32,847 千円		事業費		32,847 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		☆☆		☆☆	
決算額		54 千円		事業費		54 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
〇ーリ ング後	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費		54 千円		事業費		54 千円
〇ーリ ング前	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費		54 千円		事業費		54 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト※運用		☆☆		☆☆	
決算額		千円		事業費		千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
〇ーリ ング後	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト※更新		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト※運用		
	事業費		千円		200 千円		千円
〇ーリ ング前	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※更新		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』 災害時要援護者マッピングソフト ※運用		
	事業費		200 千円		事業費		千円

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1		福祉バスの運行による町内の高齢者等が行う事業・活動等に対する交通支援				利用団体の長距離利用が目立つようになってきている。委託先における安全運行管理の徹底と、利用団体にも理解を求めつつ、福祉活動の交通支援を継続する。	
福祉バス運行事業		福祉バスの運行による町内の高齢者等が行う事業・活動等に対する交通支援				利用団体の長距離利用が目立つようになってきている。委託先における安全運行管理の徹底と、利用団体にも理解を求めつつ、福祉活動の交通支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	8,772	8,772	8,772		
総計CD	220601	3年間の事業費	26,316 千円			予算CD	10325

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2		東藻琴地区の各集落(無医地区)から東藻琴診療所(医療機関)まで患者輸送バスによる送迎の実施				高齢者や障がい者等交通弱者の健康増進を図るため各地区週2回の運行を行っている。現在のバスは平成12年に導入し、老朽化していることから更新が必要。	
患者輸送車運行事業		東藻琴地区の各集落(無医地区)から東藻琴診療所(医療機関)まで患者輸送バスによる送迎の実施				高齢者や障がい者等交通弱者の健康増進を図るため各地区週2回の運行を行っている。現在のバスは平成12年に導入し、老朽化していることから更新が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	3,336	11,599	3,336		
総計CD	220602	3年間の事業費	18,271 千円			予算CD	10437

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3		自ら自家用車等の運転ができず、自由に移動することができない高齢者等の移動手段確保のため、タクシーを利用した場合の初乗運賃又は超過料金を町が負担する福祉タクシー券及び外出支援タクシー券の交付し、運賃負担の軽減を図る。				外出支援タクシー借上げは、徐々に利用率が上昇している。利便性向上のための制度見直しを実施。町内でのみ使用可能であったが、町外までの使用も可能。1枚あたりの上限額を引き下げ、その分枚数を増やした。	
高齢者等移動支援事業		自ら自家用車等の運転ができず、自由に移動することができない高齢者等の移動手段確保のため、タクシーを利用した場合の初乗運賃又は超過料金を町が負担する福祉タクシー券及び外出支援タクシー券の交付し、運賃負担の軽減を図る。				外出支援タクシー借上げは、徐々に利用率が上昇している。利便性向上のための制度見直しを実施。町内でのみ使用可能であったが、町外までの使用も可能。1枚あたりの上限額を引き下げ、その分枚数を増やした。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	7,918	7,918	7,918		
総計CD	220603	3年間の事業費	23,754 千円			予算CD	110358

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		☆☆		☆☆		
決算額		8,116 千円		事業費		8,859 千円		
				今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ			
	事業費		8,772 千円		事業費		8,772 千円	
ローリング前	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ			
	事業費		8,772 千円		事業費		8,772 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		☆☆		☆☆		
決算額		3,236 千円		事業費		3,289 千円		
				今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行 患者輸送バス購入		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行			
	事業費		3,336 千円		事業費		11,599 千円	
ローリング前	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行			
	事業費		3,378 千円		事業費		3,378 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
外出支援タクシー借上料 4,185 ※【地域福祉基金繰入4,964】 福祉タクシー借上料 3,425 コロナ対策外出支援タクシー借上料 2,333 コロナ対策福祉タクシー借上料 1,185		外出支援タクシー借上料 4,083 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,290		☆☆		☆☆		
決算額		11,128 千円		事業費		8,741 千円		
				今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000			
	事業費		7,918 千円		事業費		7,918 千円	
ローリング前	外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000			
	事業費		7,918 千円		事業費		7,918 千円	

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4		福祉有償運送等の必要性並びにこれを行う場における安全の確保及び旅客の利便性の確保に係る方策を協議するために福祉有償運送等運営協議会を設置する。				福祉有償運送運営協議会は、登録事業者の定期更新のため3年に1回開催している。随時変更事項が生じたときは協議会を開催する必要があるため、継続する。	
福祉有償運送等運営協議会委員報酬							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	26	26	26		
総計CD	220604	3年間の事業費	78 千円			予算CD	10385

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1		低所得者の高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪サービスを実施し、住民福祉の向上を図る。				年度によって、降雪量の変動がある。高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。※R2から介護保険事業勘定特別会計の除雪援助事業へ移行	
軽度生活援助事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R2	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	220701	3年間の事業費	千円			予算CD	10332

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
		福祉有償運送等運営協議会委員5名		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	26 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		
	事業費	26 千円	事業費	26 千円	事業費	26 千円	
ローリング前	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		
	事業費	26 千円	事業費	26 千円	事業費	26 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険事業特別会計の除雪援助事業に移行した				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	休・廃止		—	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1							
社会福祉事務費		要保護児童対策協議会の運営及び障害者虐待防止に向けた普及啓発				ケース検討会議を開催するなど、児童虐待への対応は継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	地域福祉計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	220801	3年間の事業費 千円				予算CD	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1							
社会福祉諸負担金		保護司会や人権擁護委員協議会など管内各種協議会等の活動及び運営支援のため負担をし、連携強化を図る。				保護司会等団体は、自主的活動に努められており、活動財源が限られる中で運営への支援が必要とされている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	104	104	104		
総計CD	220901	3年間の事業費 312 千円				予算CD	10305

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-2							
結婚新生活支援事業		少子化対策の強化並びに若年層の人口流入及び定住促進を図るため、低額所得者の婚姻に伴う新生活に係る住居費及び引っ越し費用の一部を補助する					
会計名称	一般会計						
事業期間	R3 ~ R5	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	1,500	1,500			
総計CD	220902	3年間の事業費 3,000 千円				予算CD	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額 千円		事業費 千円		継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額 千円		事業費 104 千円		継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		
	事業費	104 千円	事業費	104 千円	事業費	104 千円	
ローリング前	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		
	事業費	104 千円	事業費	104 千円	事業費	104 千円	

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
		結婚新生活支援事業補助		☆☆		☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額 千円		事業費 2,100 千円		継続		縮小	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	結婚新生活支援事業補助		結婚新生活支援事業補助				
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		母子保健法の規定に基づき、入院を必要とする重症未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行う。				重症未熟児に対し養育に必要な医療費の一部を助成し、保健の向上と福祉増進を図ることができた。	
養育医療給付事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	1,194	1,194	1,194		
総計CD	230104	3年間の事業費	3,582 千円			予算CD	10391

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
移送費 養育医療費扶助		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	189 千円	事業費	1,194 千円	継続	維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	
ローリング前	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5		家庭生活の安定及び次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上のため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給する。				子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい社会を推進することができた。	
児童手当扶助費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	100,213	100,213	100,213		
総計CD	230105	3年間の事業費	300,639 千円			予算CD	110356

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
児童手当扶助費 96,225 支給延人数9,350人		児童手当扶助費 100,160		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	96,538 千円	事業費	100,212 千円	継続	維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	児童手当扶助費 100,160		児童手当扶助費 100,160		児童手当扶助費 100,160		
	事業費	100,213 千円	事業費	100,213 千円	事業費	100,213 千円	
ローリング前	児童手当扶助費 104,531		児童手当扶助費 104,322		児童手当扶助費 104,113		
	事業費	104,584 千円	事業費	104,375 千円	事業費	104,165 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6		大空町の未来を担う子どもの誕生を奨励、祝福するため、出産祝金を支給し、子どもの健全な育成と発育に資することを目的として支給する。				H29 48件 H30 45件 H31 46件 子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。	
出産祝い金支給事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R1	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費					
総計CD	230106	3年間の事業費	千円			予算CD	10259

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	完了	—		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
豊住保育園管理運営事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 32	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費					
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	230201	3年間の事業費			千円	予算CD	10378

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
保育委託料 17,960 →H32.9認定こども園へ		→認定こども園へ		☆☆		☆☆		
決算額		19,208 千円		事業費		千円		
改善		—		改善		—		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	
ローリング前	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
東藻琴保育園管理運営事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 33	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費					
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	230202	3年間の事業費			千円	予算CD	10387

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
嘱託保育士賃金分は認定こども園運営事業で予算措置		嘱託保育士賃金分は認定こども園運営事業で予算措置		☆☆		☆☆		
決算額		2,860 千円		事業費		235 千円		
改善		—		改善		—		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	
ローリング前	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		多様な保育ニーズに対応するため、保育等の提供体制を確保することを目的とし、他市町村の保育所への入所委託や幼稚園の広域利用における給付を行う。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
広域入所事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費		1,195	1,195	1,195	
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費		1,195	1,195	1,195	
総計CD	230203	3年間の事業費		3,585	千円	予算CD	10392

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
広域入所委託料		広域入所委託料		☆☆		☆☆	
決算額		1,676 千円		事業費		1,195 千円	
改善		—		継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料		
	事業費		1,195 千円		事業費		1,195 千円
ローリング前	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料		
	事業費		1,500 千円		事業費		1,500 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4		3歳未満児の保育要望に応えるため、私的に保育を実施しているものに通所している場合に、その利用料の一部を助成する。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
託児通所助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	180	180	180		
総計CD	230204	3年間の事業費	540 千円			予算CD	10380

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
託児通所助成金		託児通所助成金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	325 千円	事業費	180 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金		
	事業費	180 千円	事業費	180 千円	事業費	180 千円	
ローリング前	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金		
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費	360 千円	

3. 子育て支援の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		児童センター、放課後児童クラブ、子育て支援センターの管理運営費				児童センター、児童クラブ、子育て支援センターを中心に、子ども、子育て世帯への支援事業を展開している。 平成30年度は東藻琴児童クラブを整備し、子育て環境の充実を図る。	
児童センター・児童クラブ管理運営事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	42,849	43,053	42,856		
総計CD	230301	3年間の事業費		128,758 千円		予算CD	10390

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
児童センター委託 8,816 児童クラブ委託 16,939 子育て支援センター委託 11,655		児童センター委託 9,063 児童クラブ委託 17,896 子育て支援センター委託 11,665		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	45,991 千円	事業費	45,622 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
ローリング後	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,665 事業費 42,849 千円	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,665 事業費 43,053 千円	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,665 事業費 42,856 千円				
ローリング前	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656 事業費 43,276 千円	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656 事業費 43,276 千円	児童センター委託 8,818 児童クラブ委託 16,940 子育て支援センター委託 11,656 事業費 43,276 千円				

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		健全な遊び場を提供し、その施設の利用を通して、児童及び生徒の健康増進と豊かな情操形成に寄与すること、並びに交通事故防止を図る。				児童遊園地3カ所の遊具を維持管理している。 継続的な修繕等措置が必要である。	
児童遊園地管理費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	151	151	151		
総計CD	230302	3年間の事業費		453 千円		予算CD	10383

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	102 千円	事業費	1,628 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
ローリング後	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 151 千円	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 151 千円	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 151 千円				
ローリング前	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 132 千円	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 132 千円	管理児童遊園地数 3カ所 遊具の点検・修繕 事業費 132 千円				

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3		東藻琴児童クラブの専用施設を整備				東藻琴地区に専用施設を整備するため、平成29年度に実施設計を行い、平成30年度に東藻琴小学校体育館に併設した。	
東藻琴児童センター整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	230303	3年間の事業費		千円		予算CD	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	完了		—	
年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
ローリング後	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円				
ローリング前	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円				

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		ひとり親家庭等の者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
ひとり親家庭等医療費助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	2,465	2,465	2,465		
総計CD	230401	3年間の事業費	7,395 千円			予算CD	10368

前年度決算 (令和 2 年度)		本年度予算 (令和 3 年度)		進行状況		これまでの効果	
医療費扶助 1,769,000		医療費扶助 2,319,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,885 千円	事業費	2,465 千円	継続		維持	
年度	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		
ローリング後	医療費扶助 2,319,000		医療費扶助 2,319,000		医療費扶助 2,319,000		
	事業費	2,465 千円	事業費	2,465 千円	事業費	2,465 千円	
ローリング前	医療費扶助 2,419,000		医療費扶助 2,419,000		医療費扶助 2,419,000		
	事業費	2,571 千円	事業費	2,571 千円	事業費	2,571 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
地域リハビリテーション活動支援事業		身体機能が低下している人に対し、理学療法士と保健師が訪問し、機能評価及び環境評価を実施し、機能訓練や環境整備、福祉用具等について指導助言を行う。認知症予防教室と連携し、運動機能向上に有効な運動の指導を行う。				個別訪問により、身体・口腔機能評価に基づく運動指導などの助言を受けられる機会を確保できた。より多くの方が指導助言を受けられるよう認知症予防教室などへの集団指導を行った。介護保険サービスでリハビリを受けられるようになったことから、R2年度で事業終了。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240102	3年間の事業費		千円	予算CD	50702	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
認知症予防事業		認知症を早期に発見し、進行の予防と改善を図ることで、家族等の介護負担を軽減するとともに住民が認知症に対する理解を深め、地域ぐるみで予防活動ができるようにする。				町内6カ所の認知症予防教室において、脳機能評価、健脚度測定による心身の状況把握、軽作業・軽運動による予防活動を実施している。主体的な活動をすすめるにはリーダーの育成が課題である。今後も認知症予防活動に対する理解が深まるよう、普及啓発活動を継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	558	558	558		
総計CD	240103	3年間の事業費		1,674	千円	予算CD	50703

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
機能訓練指導業務委託料				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	110 千円	事業費	千円	完了		—	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円			
ローリング前	機能訓練指導業務委託料	機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料			
	事業費 663 千円	事業費 663 千円	事業費 663 千円	事業費 663 千円			

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	300 千円	事業費	558 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	脳刺激訓練教室報償費	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費			
	事業費 558 千円	事業費 558 千円	事業費 558 千円	事業費 558 千円			
ローリング前	脳刺激訓練教室報償費	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費			
	事業費 676 千円	事業費 676 千円	事業費 676 千円	事業費 676 千円			

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-4						
介護予防普及啓発事業		地域において自主的な介護予防に向けた取組を実施する地域社会の構築を目的として、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。				認知症予防、運動・口腔機能の改善など、介護予防に関する専門家を講師として講演会を実施したが、R3年度はコロナ禍ともあって実施不能。今後の開催は状況を鑑み実施していく。なお、令和2年には医療介護連携推進事業とあわせて介護フォーラムを開催している。介護状態になることを予防できるテーマを選定して開催している。なお、老人クラブ等への健康教育は随時実施。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度	
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	241	241	241	
総計CD	240104	3年間の事業費		723 千円		予算CD 50704

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-5						
介護予防・生活支援サービス事業		要支援者等に対して行う総合事業で、事業者を選定し、訪問型サービスと通所型サービスを実施する。				介護予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。要介護状態になることを予防するため訪問型・通所型サービスを実施した。令和2年度から生活支援サービスに除雪サービスと生活支援ハウスの給食、社協の配食サービスを追加して実施する。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度	
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	27,167	27,167	27,167	
総計CD	240105	3年間の事業費		81,501 千円		予算CD 50712

前年度決算(令和2年度)	本年度予算(令和3年度)		進行状況	これまでの効果		
	介護予防講演会報償費		☆☆	☆☆		
			今後の方向性	予算の妥当性		
決算額	3 千円	事業費	241 千円	継続	維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
ローリング後	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費	
	事業費	241 千円	事業費	241 千円	事業費	241 千円
ローリング前	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費	
	事業費	279 千円	事業費	279 千円	事業費	279 千円

前年度決算(令和2年度)	本年度予算(令和3年度)		進行状況	これまでの効果		
	介護サービス給付費		☆☆	☆☆		
			今後の方向性	予算の妥当性		
決算額	22,494 千円	事業費	27,167 千円	継続	維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
ローリング後	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費	
	事業費	27,167 千円	事業費	27,167 千円	事業費	27,167 千円
ローリング前	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費	
	事業費	22,872 千円	事業費	23,356 千円	事業費	23,841 千円

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		介護保険事業に関する一般管理事業				介護保険事業・介護予防事業における事務や、事業活動に必要な車両の維持を行った。引き続き、介護保険事業・介護予防事業の事務を確実に継続することで、適正な介護保険運営を行う。	
介護保険総務一般事務費							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	620	5,731	595		
総計CD	240201	3年間の事業費	6,946 千円			予算CD	50101

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険一般事務費 介護保険事業計画策定委託料3,850 介護システム改修費5,023		介護保険一般事務費 介護システム改修費1,265		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	9,362 千円	事業費	1,926 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	介護保険一般事務費	介護保険一般事務費 介護保険事業計画策定委託料3,575 車両更新ピビオ1,200		介護保険一般事務費			
	事業費	620 千円	5,731 千円	事業費	595 千円		
ローリング前	介護保険一般事務費	介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,575】 【車両更新ピビオ1,200】		介護保険一般事務費			
	事業費	557 千円	5,651 千円	事業費	670 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		審査会は美幌町・津別町・大空町で共同設置し、医療・保健・福祉に関する専門家構成され、認定調査の結果と主治医の意見書を基に、介護に必要な道を判定する。				介護サービスに関するニーズが増加する中、要介護認定審査会では迅速かつ適正に審査を行っている。審査会委員となる医師や介護の専門職を安定的に確保するためには引き続き共同設置をする必要がある。	
介護認定審査会費							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,505	1,505	1,505		
総計CD	240202	3年間の事業費	4,515 千円			予算CD	50104

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
認定審査会負担金		認定審査会負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,362 千円	事業費	1,505 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	認定審査会負担金	認定審査会負担金		認定審査会負担金			
	事業費	1,505 千円	1,505 千円	事業費	1,505 千円		
ローリング前	認定審査会負担金	認定審査会負担金		認定審査会負担金			
	事業費	1,576 千円	1,576 千円	事業費	1,576 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		一次及び二次に係る介護認定審査事業				介護サービスを必要となった方からの要介護認定申請を受け付け、認定調査員による聞き取り調査の実施、主治医意見書を取り寄せ等を行っている。適正かつ迅速な認定調査を引き続き実施するため今後も継続して実施する。	
認定調査等費							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,175	5,168	5,168		
総計CD	240203	3年間の事業費	15,511 千円			予算CD	50103

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 1,050 認定調査委託料 220		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 1,727 認定調査委託料 583		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	4,071 千円	事業費	5,168 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 1,727 認定調査委託料 583	会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 1,727 認定調査委託料 583		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 1,727 認定調査委託料 583			
	事業費	5,175 千円	5,168 千円	事業費	5,168 千円		
ローリング前	会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,095 認定調査委託料 646	会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,105 認定調査委託料 654		会計年度任用職員報酬 主治医意見書手数料 2,115 認定調査委託料 662			
	事業費	5,256 千円	5,258 千円	事業費	5,266 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4							
居宅介護サービス給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定を受けた指定居宅サービス事業者から居宅介護サービスを受けた場合に保険給付を行う。				要介護状態になっても、居宅介護サービスを利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるようサービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	249,177	249,177	249,177		
総計CD	240204	3年間の事業費	747,531 千円			予算CD	50201

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
居宅介護福祉用具購入費		居宅要介護被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給する。				要介護状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	880	880	880		
総計CD	240205	3年間の事業費	2,640 千円			予算CD	50203

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6							
居宅介護サービス計画給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定する居宅介護支援事業者から居宅介護サービス計画(ケアプラン)作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護サービスを受けるために必要な、介護支援専門員が介護サービス計画を作成する計画給付を行った。介護サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	24,000	24,000	24,000		
総計CD	240206	3年間の事業費	72,000 千円			予算CD	50205

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	201,971 千円	事業費	249,177 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		
	事業費	249,177 千円	事業費	249,177 千円	事業費	249,177 千円	
ローリング前	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		
	事業費	249,734 千円	事業費	249,734 千円	事業費	249,734 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	772 千円	事業費	880 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		
	事業費	880 千円	事業費	880 千円	事業費	880 千円	
ローリング前	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		
	事業費	880 千円	事業費	880 千円	事業費	880 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	19,958 千円	事業費	24,000 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		
	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円	
ローリング前	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		
	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円	

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7							
介護予防サービス給付費		要支援者が適正な介護保険予防サービスの提供を受け、事業者がそのサービスの提供の対価として介護報酬請求に基づき保険給付を行う。				要支援状態になっても、介護予防サービスを利用しながら、住み慣れた自宅で生活ができるようサービスの給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	18,015	18,015	18,015		
総計CD	240207	3年間の事業費	54,045 千円			予算CD	50218

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	15,110 千円	事業費	18,015 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費			
	事業費	18,015 千円	事業費	18,015 千円	事業費	18,015 千円		
ローリング前	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費			
	事業費	18,780 千円	事業費	18,780 千円	事業費	18,780 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8							
介護予防福祉用具購入費		在宅要支援被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、介護予防福祉用具購入費を支給する。				要支援状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	880	880	880		
総計CD	240208	3年間の事業費	2,640 千円			予算CD	50219

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	530 千円	事業費	880 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費			
	事業費	880 千円	事業費	880 千円	事業費	880 千円		
ローリング前	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費			
	事業費	641 千円	事業費	643 千円	事業費	644 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-9							
介護予防サービス計画給付費		要支援認定を受けた利用者が、指定介護予防支援事業者(地域包括支援センター)からケアプラン作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護予防サービスを受けるために必要な、介護予防サービス計画給付を行った。介護予防サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,460	4,460	4,460		
総計CD	240209	3年間の事業費	13,380 千円			予算CD	50221

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	4,326 千円	事業費	4,460 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費			
	事業費	4,460 千円	事業費	4,460 千円	事業費	4,460 千円		
ローリング前	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費			
	事業費	4,282 千円	事業費	4,282 千円	事業費	4,282 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-10		居宅介護住宅改修費				要介護状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
居宅介護住宅改修費		居宅要介護被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護住宅改修費を支給する。					
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,000	2,000	2,000		
総計CD	240210	3年間の事業費	6,000 千円			予算CD	50204

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-11		介護予防住宅改修費				要支援状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
介護予防住宅改修費		在宅要支援被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、介護予防住宅改修費を支給する。					
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,800	1,800	1,800		
総計CD	240211	3年間の事業費	5,400 千円			予算CD	50220

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-12		施設介護サービス給付費				特別養護老人ホームや介護老人保健施設における介護サービスが必要となった方に、入所サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
施設介護サービス給付費		要介護被保険者が知事の指定を受けた介護保険施設から指定施設サービスを受けた場合に保険給付を行う。					
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	371,160	371,160	371,160		
総計CD	240212	3年間の事業費	1,113,480 千円			予算CD	50202

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,094 千円	事業費	2,000 千円	継続	維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	居宅介護住宅改修費	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費			
	事業費	2,000 千円	事業費	2,000 千円	事業費	2,000 千円	
ローリング前	居宅介護住宅改修費	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費			
	事業費	2,000 千円	事業費	2,000 千円	事業費	2,000 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,243 千円	事業費	1,800 千円	継続	維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	介護予防住宅改修費	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費			
	事業費	1,800 千円	事業費	1,800 千円	事業費	1,800 千円	
ローリング前	介護予防住宅改修費	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費			
	事業費	2,557 千円	事業費	2,630 千円	事業費	2,702 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	318,012 千円	事業費	371,160 千円	継続	維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費			
	事業費	371,160 千円	事業費	371,160 千円	事業費	371,160 千円	
ローリング前	施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費			
	事業費	371,160 千円	事業費	371,160 千円	事業費	371,160 千円	

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-13							
特定入所者介護サービス事業		介護保険施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				施設入所サービス利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、今後も継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	52,875	52,875	52,875		
総計CD	240213	3年間の事業費		158,625 千円		予算CD	50213

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	42,169 千円	事業費	52,875 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		
	事業費	52,875 千円	事業費	52,875 千円	事業費	52,875 千円	
ローリング前	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		
	事業費	51,308 千円	事業費	52,376 千円	事業費	53,445 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-14							
特定入所者介護予防サービス事業		短期入所生活介護、短期入所療養介護施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				短期入所サービス等利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	180	180	180		
総計CD	240214	3年間の事業費		540 千円		予算CD	50214

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	30 千円	事業費	180 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		
	事業費	180 千円	事業費	180 千円	事業費	180 千円	
ローリング前	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-15							
老人福祉援助サービス		【生活管理指導】介護保険サービス適用外となる生活援助員の派遣または短期間の宿泊を行う 【移送サービス】在宅介護を要し車いす対応等の移送が困難な高齢者等に移送支援する 【入浴サービス】在宅で入浴困難者に入浴サービスを提供する				生活援助を受ける必要があつて、要支援要介護認定非該当となつた方に対し、生活管理指導、移送サービス、入浴サービス、援助員派遣や短期宿泊サービスを提供し在宅福祉の向上を図る。利用者は少ないが、その状態に応じてサービス利用が必要な場合があるため、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	358	358	358		
総計CD	240215	3年間の事業費		1,074 千円		予算CD	10345

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業13千円、管理指導員派遣事業27千円、弾力化事業200千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	358 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業13千円、管理指導員派遣事業27千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業13千円、管理指導員派遣事業27千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業13千円、管理指導員派遣事業27千円、弾力化事業200千円		
	事業費	358 千円	事業費	358 千円	事業費	358 千円	
ローリング前	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		
	事業費	379 千円	事業費	379 千円	事業費	379 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-16		移送サービス事業				②-15老人福祉援助サービスに統合	
自宅介護が必要な高齢者等が、病院受診やショートステイ等の福祉サービスの援助が(車イス対応の車が無い等のため)困難な場合、移送支援することにより在宅福祉の向上を図る。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240216	3年間の事業費		千円	予算CD	10342	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-17		入浴サービス事業				②-15老人福祉援助サービスに統合	
在宅で、入浴が困難な寝たきり老人、身体障害者に入浴サービスを提供し、入浴による介護者の負担軽減を図る。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240217	3年間の事業費		千円	予算CD	10344	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-18		訪問介護員派遣事業利用者助成事業				利用実績がなかったが、65歳到達により、障がい福祉サービスから介護保険サービスの訪問介護に移行した低所得者に対し、負担軽減を実施する必要がある。	
介護保険制度訪問介護員派遣事業を利用している低所得の高齢者及び身体障害者であり利用者負担額を負担することが困難な者について利用者負担の助成を行い、もって介護保険制度の円滑な運営を図る。(対象者：生計中心者が所得税非課税者)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2	2	2		
総計CD	240218	3年間の事業費		6	千円	予算CD	10347

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
				—		—		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	—		—		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
				—		—		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	—		—		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	2千円	継続		維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後	訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費			
	事業費	2千円	事業費	2千円	事業費	2千円		
ローリング前	訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費			
	事業費	2千円	事業費	2千円	事業費	2千円		

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-19		高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)に住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導、相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時のサービスを提供する事により、入居者が安全快適な自立した生活を営む事ができるよう支援する。				シルバーハウジング入居者の安否確認や生活に対する助言指導を行った。 各種福祉制度の紹介や、相談対応の実施する必要がある。			
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業									
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL		賑いづくりPL		暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度		5年度		6年度	
個別計画	介護保険事業計画	事業費		28,283		28,283		28,283	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		84,849		千円		予算CD	50706
総計CD	240219								

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果					
高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		☆☆		☆☆					
				今後の方向性		予算の妥当性					
決算額		3,285 千円		事業費		28,283 千円		継続		維持	
年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度				
ローリング後	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料				
	事業費			28,283 千円			事業費			28,283 千円	
ローリング前	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料				
	事業費			3,289 千円			事業費			3,289 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-20		対象者に対する介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的マネジメント(介護に係わる多職種や地域の関係機関との連携・協力体制の整備等)の事業を行う。				地域包括支援センターによる訪問活動、相談対応を行った。ケース連絡会や地域ケア会議等を通して関係者のネットワークを構築し、相談対応を行い、高齢者の生活を支えるため、引き続き実施する必要がある。			
包括的支援事業									
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL		賑いづくりPL		暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度		5年度		6年度	
個別計画	介護保険事業計画	事業費		5,895		5,716		5,895	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		17,506		千円		予算CD	50705
総計CD	240220								

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果					
会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理		会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理		☆☆		☆☆					
				今後の方向性		予算の妥当性					
決算額		5,123 千円		事業費		5,797 千円		継続		維持	
年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度				
ローリング後	会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理			会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理			会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理				
	事業費			5,895 千円			事業費			5,716 千円	
ローリング前	会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理			会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理			会計年度任用職員賃金 公用車(しもじ号)管理				
	事業費			5,753 千円			事業費			5,622 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-21		地域支援事業の円滑な実施及び地域包括支援センターの中立、公平性の確保の観点から地域包括支援センター運営協議会を設置する。				地域包括支援センターの活動を評価し、以降の活動方針を協議するため、引き続き実施する必要がある。			
地域包括支援センター運営協議会費									
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL		賑いづくりPL		暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度		5年度		6年度	
個別計画	介護保険事業計画	事業費		77		268		77	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		422		千円		予算CD	50707
総計CD	240221								

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果					
運営協議会開催回数 4回		運営協議会開催回数 1回		☆☆		☆☆					
				今後の方向性		予算の妥当性					
決算額		211 千円		事業費		77 千円		継続		維持	
年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度				
ローリング後	運営協議会開催回数 1回			運営協議会開催回数 4回			運営協議会開催回数 1回				
	事業費			77 千円			事業費			268 千円	
ローリング前	運営協議会開催回数 1回			運営協議会開催回数 3回			運営協議会開催回数 1回				
	事業費			80 千円			事業費			271 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-22		地域支援事業任意事業として、介護による家族の経済的負担を軽減するため介護用品(紙おむつ)の支給費を助成する。				要介護状態が重度で、低所得の方に対し、在宅で使用する介護用品を支給し、在宅介護の負担を軽減するため、継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	202	202	202		
総計CD	240222	3年間の事業費	606 千円			予算CD	50709

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
紙おむつ支給		紙おむつ支給 3人		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	44 千円	事業費	202 千円	継続		維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後	紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人			
	事業費	202 千円	事業費	202 千円	事業費	202 千円		
ローリング前	紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人			
	事業費	202 千円	事業費	202 千円	事業費	202 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-23		在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、介護の労をねぎらうため介護手当を支給する。「在宅の寝たきり老人等」寝たきり老人、寝たきり重度心身障害者、寝たきり特定疾患患者、認知症老人支給額は月額5,000円				在宅で介護する家族に対して、手当を支給している。寝たきり状態であっても在宅での生活を望む方もおり、その介護者を支援するため継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	60	60	60		
総計CD	240223	3年間の事業費	180 千円			予算CD	10324

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
		介護手当5千円×12か月×1人		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	60 千円	継続		維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人			
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費	60 千円		
ローリング前	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人			
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費	60 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-24		介護保険法で定められた、地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行う業務を委託する。				法人合併の見通しが立たないため、業務委託方法を検討中。	
会計名称	一般会計						
事業期間	R4 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費			16,000		
総計CD	240224	3年間の事業費	16,000 千円			予算CD	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
				—		—		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	—		—		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後					地域包括支援センター運営業務委託			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	16,000 千円		
ローリング前	地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託			
	事業費	16,000 千円	事業費	16,000 千円	事業費	16,000 千円		

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、生活実態などの情報を把握し、関係団体・地域が連携して、高齢者の見守りや介護予防、生活機能の低下防止を適切に行うことを目的とする。				独居高齢者等への訪問を行い、生活状況を把握した。 介護ニーズや、生活上の支援必要者を把握し、介護保険や福祉制度につなぐため、継続する。	
見守りネット事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画	介護保険事業計画	事業費		7,493	7,493	7,493	
所管課	福祉課 健康介護グループ	総計CD		240301	3年間の事業費	22,479 千円	予算CD 50710

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		市町村申立て等に係る低所得の高齢者に係る成年後見制度の申立てに要する経費や成年後見人等の報酬の助成等を行う。				判断力が低下し、低所得の高齢者に対し、後見人報酬にかかる助成を実施した。 一人暮らし等により支援者がいなく、後見等申立が必要な方に対し、必要な支援を行うため事業継続する。	
成年後見制度利用支援事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画	介護保険事業計画	事業費		224	224	224	
所管課	福祉課 健康介護グループ	総計CD		240302	3年間の事業費	672 千円	予算CD 50711

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3		認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるような支援を行い、これらの者の権利を尊重し擁護することにより地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度等の利用促進を図ることを目的とする。				認知症高齢者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるような支援を行う。	
成年後見支援事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費		168	168	168	
所管課	福祉課 健康介護グループ	総計CD		240303	3年間の事業費	504 千円	予算CD 10304

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
見守りネット事業委託料 7,490		見守りネット事業委託料 7,493		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,490 千円	事業費	7,493 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493			
	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円		
ローリング前	見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493		見守りネット事業委託料 7,493			
	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円	事業費	7,493 千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
後見人報酬助成金		後見人報酬助成金 108		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	224 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費	224 千円	事業費	224 千円	事業費	224 千円		
ローリング前	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費	224 千円	事業費	224 千円	事業費	224 千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
成年後見支援業務委託 167		成年後見支援業務委託 168千円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	167 千円	事業費	168 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	成年後見支援業務委託 168千円		成年後見支援業務委託 168千円		成年後見支援業務委託 168千円			
	事業費	168 千円	事業費	168 千円	事業費	168 千円		
ローリング前	成年後見支援業務委託 168千円		成年後見支援業務委託 168千円		成年後見支援業務委託 168千円			
	事業費	168 千円	事業費	168 千円	事業費	168 千円		

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4		認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施する。				認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるよう支援を行なう。チームオレンジの整備に向けてオレンジ・チューターを活用した研修を実施し、コーディネーターを配置していく。R7年度にチームオレンジを整備する。	
認知症総合支援事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	30 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費		2,839	2,839	2,839	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		8,517		千円	予算CD 50713
総計CD	240304						

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-5		医療、介護サービスの提供のほか、市町村が中心となって多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図ることを目的とし、生活支援コーディネーターの配置や協議体を設置する。				生活支援員の配置や協議体を設置した。多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図るため、協議体での話し合いを深め、地域に必要なサービスの創出等具体的取組としていきたい。	
生活支援体制整備事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	30 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費		10	2,510	2,510	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		5,030		千円	予算CD 50714
総計CD	240305						

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-6		医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を一体的に提供することが出来るよう、関係機関の連携体制の構築を図る。					
在宅医療・介護連携推進事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	2 ~ R7	実施年度		4年度	5年度	6年度	
個別計画		事業費		252	252	252	
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		756		千円	予算CD 50716
総計CD	240306						

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進捗状況		これまでの効果	
認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		☆☆		☆☆	
決算額		4,747 千円		事業費		2,839 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業 認知症サポーターステップアップ講座 指導者研修 2名		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業 ステップアップ講座開催		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業 コーディネーター研修		
	事業費		2,839 千円		事業費		2,839 千円
ローリング前	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		
	事業費		4,893 千円		事業費		4,893 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進捗状況		これまでの効果	
生活支援員の配置		生活支援コーディネーターの配置調整		☆☆		☆☆	
決算額		10 千円		事業費		10 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	生活支援コーディネーターの配置調整 生活支援コーディネーターの研修受講		生活支援コーディネーターの配置 生活支援コーディネーターの研修受講		生活支援コーディネーターの配置		
	事業費		10 千円		事業費		2,510 千円
ローリング前	生活支援員の配置		生活支援員の配置		生活支援員の配置		
	事業費		2,510 千円		事業費		2,510 千円

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進捗状況		これまでの効果	
需用費 10千円 印刷製本費236千円		需用費 10千円 印刷製本費242千円		☆		☆	
決算額		246 千円		事業費		252 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	需用費 10千円 印刷製本費242千円		需用費 10千円 印刷製本費242千円		需用費 10千円 印刷製本費242千円		
	事業費		252 千円		事業費		252 千円
ローリング前	需用費 10千円 印刷製本費236千円		需用費 10千円 印刷製本費236千円		需用費 10千円 印刷製本費236千円		
	事業費		246 千円		事業費		246 千円

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		地域の高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として、適切な利用管理を行った。 引き続き、高齢者等のサークル活動などが利用する施設としての管理を継続する。	
女満別老人福祉センター管理運営費							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R6	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	4,010	4,010			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,010	4,010			
総計CD	240401	3年間の事業費	8,020 千円		予算CD	10365	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		高齢者を中心とした健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的としている。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として適切な利用管理を行っている。 開設以来、20年以上が経過しており施設の計画的な補修修繕が必要。	
東藻琴老人福祉センター管理運営費							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	21,305	22,011	20,854		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	21,305	22,011	20,854		
総計CD	240402	3年間の事業費	64,170 千円		予算CD	10386	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3		町内在住の75歳以上の高齢者を招待し長寿をお祝いするとともに、町民に高齢者福祉についての関心と理解を深めてもらう。 また、敬老褒賞し、その長寿を祝福する。				新型コロナウイルスの影響により、老人福祉大会は令和2年度・3年度は中止としたが、敬老褒賞は地域担当職員を通じ配布した。 健康長寿の意識高揚に資するため、事業を継続する。	
老人福祉大会・敬老褒賞事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	2,277	2,277	2,277		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,277	2,277	2,277		
総計CD	240403	3年間の事業費	6,831 千円		予算CD	10355	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
施設管理委託料 2,450 施設修繕 105		施設管理委託料 2,422 施設修繕 150		☆☆		☆☆	
決算額		3,255 千円		事業費		3,343 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				休・廃止		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150				
	事業費	4,010 千円		事業費	4,010 千円		事業費 千円
ローリング前	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		解体工事 45,765		
	事業費	4,010 千円		事業費	4,010 千円		事業費 45,765 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託料 20,010千円		指定管理委託料 19,203千円 券売機 1,290千円		☆☆		☆☆	
決算額		20,748 千円		事業費		21,153 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	指定管理委託料 20,194千円 浴室洗い場照明器具修繕 451千円		指定管理委託料 20,194千円 玄関自動ドア修繕 627千円 浴室自動ドア修繕 530千円		指定管理委託料 20,194千円		
	事業費	21,305 千円		事業費	22,011 千円		事業費 20,854 千円
ローリング前	指定管理委託料 20,010千円 浴室自動ドア修繕 530千円		指定管理委託料 20,010千円 玄関自動ドア修繕 627千円		指定管理委託料 20,010千円		
	事業費	21,200 千円		事業費	21,297 千円		事業費 20,670 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
敬老報償費 1,630千円 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、老人福祉大会は中止としたが、敬老褒賞は地域担当職員により交付		敬老報償費 1,410千円 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、老人福祉大会は中止としたが、敬老褒賞は地域担当職員により交付		☆☆		☆☆	
決算額		1,694 千円		事業費		2,277 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	敬老報償費 1,410千円		敬老報償費 1,600千円		敬老報償費 1,630千円		
	事業費	2,277 千円		事業費	2,277 千円		事業費 2,277 千円
ローリング前	敬老報償費 1,590千円		敬老報償費 1,600千円		敬老報償費 1,630千円		
	事業費	2,603 千円		事業費	2,613 千円		事業費 2,643 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-4							
高齢者就労センター育成事業補助金		高齢者の蓄積された経験・技術・能力を活かし、自らの生きがいのより一層の充実と、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るとともに社会福祉の増進及び活力ある地域づくりに寄与するため助成を行う。				社会福祉協議会補助金へ移行	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240404	3年間の事業費			千円	予算CD	10329

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-5							
老人クラブ連合会補助金		老人クラブ活動のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的として老人クラブ連合会活動に対して助成を行う。				老人クラブ活動に対する補助を実施した。自助・互助の精神による老人クラブ活動は、地域社会における福祉活動の担い手になり得る存在であるが、会員数の確保が課題である。引き続き、老人クラブ活動を支えるため補助を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,540	1,540	1,540		
総計CD	240405	3年間の事業費		4,620	千円	予算CD	10326

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-6							
老人福祉一般事務費		老人福祉事業に関する一般管理事業				高齢者福祉にかかる事務を実施した。高齢者福祉施策を実施するにあたり、適正な事務執行を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	49	49	49		
総計CD	240406	3年間の事業費		147	千円	予算CD	10321

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円		千円
ローリング前	事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円		千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
老人クラブ連合会補助金 1,540千円 18クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,540千円 18クラブ活動補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,540 千円	事業費	1,540 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	老人クラブ連合会補助金 1,540千円 18クラブ活動補助	老人クラブ連合会補助金 1,540千円 18クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,540千円 18クラブ活動補助			
	事業費 1,540 千円	事業費 1,540 千円		事業費 1,540 千円		1,540 千円	
ローリング前	老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助	老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助			
	事業費 1,678 千円	事業費 1,678 千円		事業費 1,678 千円		1,678 千円	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	57 千円	事業費	49 千円	継続		維持		
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
ローリング後	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費			
	事業費 49 千円		事業費 49 千円		事業費 49 千円		49 千円	
ローリング前	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費			
	事業費 65 千円		事業費 65 千円		事業費 65 千円		65 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		老人日常生活用具給付事業 長期にわたって臨床・一人暮らしの高齢者に対する日常生活の便宜や安全を図るため日常生活用具の給付を行う。				北海道要綱に基づき、必要な用具を給付	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 10328	
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	41	41	41		
総計CD	240501	3年間の事業費		123	千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2		緊急通報システム設置事業 一人暮らしの高齢者等に対し、緊急通報用電話機を貸与し、急病、災害時の迅速かつ正確な救援体制をとることにより、生活不安の解消や、人命の安全確保を図る。				一人暮らし高齢者に緊急通報装置の貸与を行った。引き続き、生命、健康を守るため事業を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 10337	
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,366	3,366			
総計CD	240502	3年間の事業費		6,732	千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-3		配食サービス事業 定期的に居宅を訪問し、女満別地区で週3回、東藻琴地区で週2回の食事提供を行い、70歳以上の一人暮らしまたは80歳以上の夫婦世帯の見守りも行いながら、栄養が偏りがちな高齢者の健康増進を図ることを目的とする。					
会計名称	介護会計						
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 50718	
個別計画			—	—	—		
実施年度		4年度	5年度	6年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	764	764	764		
総計CD	240503	3年間の事業費		2,292	千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
		電磁調理器 41		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	41	千円	継続 維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41		
	事業費	41	千円	事業費	41	千円	事業費 41 千円
ローリング前	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41		
	事業費	41	千円	事業費	41	千円	事業費 41 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
システムセンター委託1,059、システム保守1,675		システムセンター委託1,152、システム保守1,825		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		2,872	千円	事業費	3,366	千円	継続 維持
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	システムセンター委託1,152、システム保守1,825		システムセンター委託1,152、システム保守1,825				
	事業費	3,366	千円	事業費	3,366	千円	事業費 千円
ローリング前	システムセンター委託1,260、システム保守1,176、システム点検料540		システムセンター委託1,200、システム保守933、システム点検料945		システムセンター委託1,200、システム保守933、システム点検料730		
	事業費	3,552	千円	事業費	3,687	千円	事業費 3,511 千円

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		☆		☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		507	千円	事業費	764	千円	継続 維持
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		
	事業費	764	千円	事業費	764	千円	事業費 764 千円
ローリング前	配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		配食サービス事業委託料		
	事業費	770	千円	事業費	770	千円	事業費 770 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-4		新型コロナウイルス感染症の流行により、オンラインを活用した情報伝達など新しい生活様式の実践が求められている。町民が安心かつ便利な生活を送ることができるよう情報発信のあり方を見直し、新たなシステムを構築する。					
高齢者安心生活支援事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240504	3年間の事業費	千円			予算CD	10346

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
先進地視察旅費				☆		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	226千円	事業費	千円	継続	維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-5		在宅の高齢者等が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪援助を実施し、住民福祉の向上を図る。				高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。 ※R2から一般会計の経度生活援助事業から移行	
除雪援助事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	R2 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,370	1,370	1,370		
総計CD	240505	3年間の事業費	4,110千円			予算CD	

前年度決算(平成2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
除雪サービス委託料 329 除雪サービス助成 688		除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,017千円	事業費	1,370千円	継続	維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	事業費	1,370千円	
ローリング前	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	除雪サービス委託料 570 除雪サービス助成 800	事業費	1,370千円	

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1		生活支援ハウス管理運営費				生活支援ハウスの運営により、一人暮らし高齢者等が安心して生活できる場を確保した。見守りや生活指導の必要な高齢者を支援するため、継続する必要がある。	
会計名称 一般会計		自立生活に不安のある高齢者が安心して健康で明るく日々の生活を送っていただけるよう生活支援ハウス(女満別・東藻琴)を整備し、その管理運営を委託する。				生活支援ハウスの運営により、一人暮らし高齢者等が安心して生活できる場を確保した。見守りや生活指導の必要な高齢者を支援するため、継続する必要がある。	
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	21,664	21,664	21,664		
総計CD	240601	3年間の事業費			64,992 千円	予算CD	10354

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果			
運営委託料 女満別 19,827 東藻琴 21,080		運営委託料 女満別 8,827 東藻琴 9,437		☆☆		☆☆			
※消防用設備改修		女満別防災改修 7,730		今後の方向性		予算の妥当性			
決算額	40,908 千円	事業費	25,994 千円	継続		維持			
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
ローリング後	運営委託料 女満別 8,827 東藻琴 9,437	施設機能強化加算		運営委託料 女満別 8,827 東藻琴 9,437	施設機能強化加算		運営委託料 女満別 8,827 東藻琴 9,437	施設機能強化加算	
	事業費	21,664 千円		事業費	21,664 千円		事業費	21,664 千円	
ローリング前	運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189			運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189			運営委託料 女満別 21,405 東藻琴 20,189		
	事業費	41,594 千円		事業費	41,594 千円		事業費	41,594 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2		東藻琴福寿苑建設整備資金償還金特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、ショート増設、生活支援ハウス整備				生活支援ハウス整備資金借入額の元利償還を補助する。	
会計名称 一般会計		令和3年度で償還終了				生活支援ハウス整備資金借入額の元利償還を補助する。	
事業期間	28 ~ R3	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	240602	3年間の事業費			千円	予算CD	110352

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		☆☆		☆☆		
決算額		2,637 千円	事業費	2,599 千円	完了		—	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	
ローリング前	事業費		千円		事業費		千円	
	事業費		千円		事業費		千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3		老人福祉施設入所措置事業				経済的理由・家庭環境等の理由により、養護老人ホームに入所が必要な対象者が発生した場合に、今後も入所措置を実施する必要がある。	
会計名称 一般会計		要介護老人の老人福祉施設への入所及び入所後の現況調査等を通して、健康の保持と生活の安定を図る。				経済的理由・家庭環境等の理由により、養護老人ホームに入所が必要な対象者が発生した場合に、今後も入所措置を実施する必要がある。	
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	604	604	604		
総計CD	240603	3年間の事業費			1,812 千円	予算CD	10369

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
利用実績なし		1名 604		☆☆		☆☆		
決算額		千円	事業費	604 千円	継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	1名 604		1名 604		1名 604			
	事業費		604 千円		事業費		604 千円	
ローリング前	1名 453		1名 453		1名 453			
	事業費		453 千円		事業費		453 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4							
東藻琴特別養護老人ホーム増床事業						平成30年4月より定員30名のユニット館の供用を開始。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	実施年度	4年度	5年度	6年度		
事業費							
総計CD	240604	3年間の事業費				千円	予算CD

前年度決算 (令和 2 年度)		本年度予算 (令和 3 年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	完了		—	
年度	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		乳幼児の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				乳幼児の健康及び発達支援のため関係機関との連絡調整を図る。今後も継続して実施する。	
保健衛生諸負担金（乳幼児療育関係）							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	264	264	264		
総計CD	250101	3年間の事業費	792 千円		予算CD	10403	

前年度決算（令和 2 年度）		本年度予算（平成 3 年度）		進行状況		これまでの効果		
『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		☆☆		☆☆		
決算額		256 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
		事業費		継続		維持		
		267 千円						
年度	平成 4 年度			平成 5 年度			平成 6 年度	
ローリング後	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264			『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264			『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264	
	事業費			事業費			事業費	
			264 千円			264 千円		
ローリング前	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264			『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264			『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264	
	事業費			事業費			事業費	
			264 千円			264 千円		

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
障がい者総合支援事業		障がい者及び難病患者が地域で安心して暮らせるために、介護又は訓練等の支援を行う障がい福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施する。				障害者の支援給付費は増加傾向である。サービスの利用調整機関である相談支援事業所が平成28年度に設置され、適切な利用を促進している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	212,203	212,196	212,196		
総計CD	250201	3年間の事業費		636,595 千円		予算CD	110363

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果		
補装具給付費 1,526 介護訓練等給付費 167,325 自立支援医療費 2,652		補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 185,200 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		200,541 千円		事業費		230,252 千円		
		継続				維持		
年度	平成4年度			平成5年度			平成6年度	
ローリング後	補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031			補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031			補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031	
	事業費	212,203 千円		事業費	212,196 千円		事業費	212,196 千円
ローリング前	補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031			補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031			補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780 基幹相談支援3,031	
	事業費	210,398 千円		事業費	210,391 千円		事業費	210,391 千円

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
心身障がい者福祉事業		心身障がい者自らが障がいを克服し、健常者と共に生活していけるよう助成事業を実施するとともに、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を配置し、その人に合った支援の充実を図る。				児童発達支援事業は、利用児童の変動もある。交通費助成は、平成30年度に助成割合の見直し、充実を図った。平成31年度には75歳以上高齢者の通院も対象とした。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	4,250	4,250	4,250		
総計CD	250202	3年間の事業費		12,750 千円		予算CD	10357

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果		
心身障がい者交通費助成 3,159 美幌こども発達支援センター運営負担0		心身障がい者交通費助成 3,722		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		3,209 千円		事業費		4,250 千円		
		継続				維持		
年度	平成4年度			平成5年度			平成6年度	
ローリング後	心身障がい者交通費助成 3,722 通園療育指導訓練事業負担金 476			心身障がい者交通費助成 3,722 通園療育指導訓練事業負担金 476			心身障がい者交通費助成 3,722 通園療育指導訓練事業負担金 476	
	事業費	4,250 千円		事業費	4,250 千円		事業費	4,250 千円
ローリング前	心身障がい者交通費助成 3,893			心身障がい者交通費助成 3,741			心身障がい者交通費助成 3,741	
	事業費	3,945 千円		事業費	3,793 千円		事業費	3,793 千円

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
重度心身障がい者医療費助成事業		重度心身障がい者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				重度心身障がい者に対し医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	14,288	14,288	14,288		
総計CD	250203	3年間の事業費		42,864 千円		予算CD	10367

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果		
医療費扶助費 11,163		医療費扶助費 13,366		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		11,486 千円		事業費		13,748 千円		
		継続				維持		
年度	平成4年度			平成5年度			平成6年度	
ローリング後	医療費扶助費 13,366			医療費扶助費 13,366			医療費扶助費 13,366	
	事業費	14,288 千円		事業費	14,288 千円		事業費	14,288 千円
ローリング前	医療費扶助費 13,906			医療費扶助費 13,906			医療費扶助費 13,906	
	事業費	14,302 千円		事業費	14,302 千円		事業費	14,302 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4						開設に向けた検討 を行う。	
児童発達支援・放課後等 デイサービス整備事業		未就学児向けの「児童発達支援」機能と、 小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等 デイサービス」機能を併せ持つ多機能型事業 所を整備する。					
会計名称	一般会計						
事業期間	R4 ~ R4	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—			
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	250204	3年間の事業費		千円		予算CD	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5						開設に向けて、運 営方法を検討す る。	
児童発達支援・放課後等 デイサービス事業		未就学児向けの「児童発達支援」と、小・中・高 校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」 を提供することで、児童の発達を促進し、日常生 活能力や知識技能の向上に資する。					
会計名称	一般会計						
事業期間	R5 ~ R7	笑顔 PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—			
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	250205	3年間の事業費		千円		予算CD	

前年度決算（令和 2 年度）		本年度予算（平成 3 年度）		進行状況		これまでの効果		
				—		—		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	—		—		
年度	平成 4 年度	平成 5 年度		平成 6 年度				
ローリ ング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円	
ローリ ング前	【既存建物改修 3,500】 【備品購入 2,476】							
	事業費	5,924 千円	事業費	千円	事業費	千円	千円	

前年度決算（令和 2 年度）		本年度予算（平成 3 年度）		進行状況		これまでの効果		
				—		—		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	—		—		
年度	平成 4 年度	平成 5 年度		平成 6 年度				
ローリ ング後								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円	
ローリ ング前			運営経費 874		運営経費 874			
	事業費	千円	事業費	874 千円	事業費	千円	874 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策③）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						これまでの成果と今後の課題	
障がい者相談支援事業		障がい者福祉サービスを利用する際の利用調整を行うとともに、個別のサービス利用計画を作成する事業。				平成28年度から町内事業所の開設により、障害者福祉サービスの利用調整を実施している。事業者への運営支援を継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,559	3,559	4,315		
総計CD	250301	3年間の事業費	11,433 千円			予算CD	110364

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果	
【委託料 3,746】		【委託料 3,559】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,746 千円	事業費	3,559 千円	継続	維持		
年度	平成4年度		平成5年度		平成6年度		
ローリング後	【委託料 3,559】		【委託料 3,559】		【委託料 3,559】 支援システムライセンス料756		
	事業費	3,559 千円	事業費	3,559 千円	事業費	4,315 千円	
ローリング前	【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		
	事業費	3,650 千円	事業費	3,650 千円	事業費	3,650 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉職親事業		在宅の障がい者に対し、職業訓練を実施することにより社会適応を目指し、地域における企業の障がい者雇用、在宅障がい者の就労の社会的自立支援のあり方を検討する。				身近な事業所での職業訓練に対する支援として継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	503	503	503		
総計CD	250401	3年間の事業費	1,509 千円			予算CD	110362

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果	
職親への報償費 344		職親への報償費 456		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	375 千円	事業費	503 千円	継続	維持		
年度	平成4年度		平成5年度		平成6年度		
ローリング後	職親への報償費 456		職親への報償費 456		職親への報償費 456		
	事業費	503 千円	事業費	503 千円	事業費	503 千円	
ローリング前	職親への報償費 500		職親への報償費 500		職親への報償費 500		
	事業費	551 千円	事業費	551 千円	事業費	551 千円	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2						これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉施設運営事業		障がい者福祉センター（ちあふる）の管理運営⇒指定管理				利用者は増加傾向であり、町内でのサービス提供が可能となり、定着しつつある。障がい者の居住・日中活動に対する支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	9,613	9,613	9,613		
総計CD	250402	3年間の事業費	28,839 千円			予算CD	110309

前年度決算（令和2年度）		本年度予算（平成3年度）		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託料 9,242 修繕 250		指定管理委託料 9,313 修繕 300		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	9,492 千円	事業費	9,871 千円	継続	維持		
年度	平成4年度		平成5年度		平成6年度		
ローリング後	指定管理委託料 9,313 修繕 300		指定管理委託料 9,313 修繕 300		指定管理委託料 9,313 修繕 300		
	事業費	9,613 千円	事業費	9,613 千円	事業費	9,613 千円	
ローリング前	指定管理委託料 10,157 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		
	事業費	10,457 千円	事業費	10,457 千円	事業費	10,457 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		国民健康保険税賦課徴収事業				国保被保険者に保険料を適切に賦課することができた。	
国民健康保険税賦課徴収事業							
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	921	923	925		
総計CD	260101	3年間の事業費	2,769 千円			予算CD	20103

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		国民健康保険総務一般事務費				国民健康保険事業を運営するための事務(連合会負担金、システム改修費等)を適切におこなうことができた。	
国民健康保険総務一般事務費							
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	9,126	4,263	4,127		
総計CD	260102	3年間の事業費	17,516 千円			予算CD	20101

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
国保会計 賦課徴収費 1,010		国保会計 賦課徴収費 1,150		☆☆		☆☆		
決算額 1,010 千円		事業費 1,150 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	国保会計 賦課徴収費 1,125		国保会計 賦課徴収費 1,125		国保会計 賦課徴収費 1,125			
	事業費	1,125 千円	事業費	1,125 千円	事業費	1,125 千円		
ローリング前	国保会計 賦課徴収費 1,055		国保会計 賦課徴収費 1,055		国保会計 賦課徴収費 1,055			
	事業費	1,055 千円	事業費	1,055 千円	事業費	1,055 千円		

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
国保会計 レセプト点検員 2,029 事務処理標準システム改修 14,577		国保会計 レセプト点検員 2,131 共同電算処理手数料1,016		☆☆		☆☆		
決算額 18,409 千円		事業費 4,731 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
ローリング後	国保会計 レセプト点検員 2,131 共同電算処理手数料1,016		国保会計 共同電算処理手数料1,016		国保会計 共同電算処理手数料1,016			
	事業費	4,591 千円	事業費	1,676 千円	事業費	1,701 千円		
ローリング前	国保会計 北海道クラウド運用負担金 3,381		国保会計 北海道クラウド運用負担金 3,381		国保会計 北海道クラウド運用負担金 3,381			
	事業費	4,914 千円	事業費	4,889 千円	事業費	4,914 千円		

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		後期高齢者医療費にかかる公費負担分の療養給付費				後期被保険者に療養給付を適切にすることができた。	
後期高齢者療養給付費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	93,393	93,393	93,393		
総計CD	260201	3年間の事業費	280,179 千円			予算CD	110301

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
市町村負担分 1/12 81,595		市町村負担分 1/12 93,393		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	81,595 千円	事業費	93,393 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
□-リ ング後	市町村負担分 1/12 93,393		市町村負担分 1/12 93,393		市町村負担分 1/12 93,393			
	事業費	93,393 千円	事業費	93,393 千円	事業費	93,393 千円	事業費	93,393 千円
□-リ ング前	市町村負担分 1/12 94,327		市町村負担分 1/12 95,270		市町村負担分 1/12 96,223			
	事業費	94,327 千円	事業費	95,270 千円	事業費	96,223 千円	事業費	96,223 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		後期会計を運営するための事務費				後期健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
後期高齢者医療総務一般事務費							
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	307	307	307		
総計CD	260202	3年間の事業費	921 千円			予算CD	41101

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
後期会計 後期高齢者医療事務費 165 システム改修 1,040		後期会計 後期高齢者医療事務費 294		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,205 千円	事業費	294 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
□-リ ング後	後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307			
	事業費	307 千円	事業費	307 千円	事業費	307 千円	事業費	307 千円
□-リ ング前	後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307		後期会計 後期高齢者医療事務費 307			
	事業費	307 千円	事業費	307 千円	事業費	307 千円	事業費	307 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		後期被保険者に保険料賦課する事業				後期被保険者に保険料を適切に賦課することができた。	
後期高齢者医療保険料徴収事業							
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	506	507	507		
総計CD	260203	3年間の事業費	1,520 千円			予算CD	41102

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果		
後期会計 後期保険料徴収費用 511		後期会計 後期保険料徴収費用 506		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	511 千円	事業費	506 千円	継続		維持		
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
□-リ ング後	後期会計 後期保険料徴収費用 506		後期会計 後期保険料徴収費用 507		後期会計 後期保険料徴収費用 507			
	事業費	506 千円	事業費	507 千円	事業費	507 千円	事業費	507 千円
□-リ ング前	後期会計 後期保険料徴収費用 593		後期会計 後期保険料徴収費用 594		後期会計 後期保険料徴収費用 594			
	事業費	593 千円	事業費	594 千円	事業費	594 千円	事業費	594 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		介護保険の円滑な実施のための特別対策として、低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対し「社会福祉法人等による介護保険サービスに係る利用者負担額減免措置事業」を実施する。				低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対する減免措置による負担軽減を図る。	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	6,500	6,500	6,500		
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費	19,500 千円		予算CD	10388	
総計CD	260301						

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		第1号被保険者に係る介護保険料の賦課徴収事業				介護保険料の賦課徴収事務を適正に実施し、介護保険特別会計の健全運営を図る。	
介護保険料賦課徴収事業							
会計名称	介護会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ R7	実施年度	4年度	5年度	6年度		
個別計画		事業費	540	540	540		
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費	1,620 千円		予算CD	50102	
総計CD	260302						

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		☆☆		☆☆	
決算額		4,028 千円		事業費		6,500 千円	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		
	事業費	6,500 千円		事業費	6,500 千円		事業費 6,500 千円
ローリング前	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		
	事業費	8,000 千円		事業費	8,000 千円		事業費 8,000 千円

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険保険料徴収費用 416		介護保険保険料徴収費用 540		☆☆		☆☆	
決算額		416 千円		事業費		540 千円	
				継続		維持	
年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
ローリング後	介護保険保険料徴収費用 540		介護保険保険料徴収費用 540		介護保険保険料徴収費用 540		
	事業費	540 千円		事業費	540 千円		事業費 540 千円
ローリング前	介護保険保険料徴収費用 569		介護保険保険料徴収費用 569		介護保険保険料徴収費用 590		
	事業費	569 千円		事業費	569 千円		事業費 590 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
国民年金事業		国民年金法に基づき、各種年金の給付・諸手続き、年金相談を行う。				国の制度改正に適切に対応した窓口業務、システムの維持更新を行っている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	62	62	62		
総計CD	260401	3年間の事業費	186 千円			予算CD	10366

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
国民年金事務費(第1号法定受託事務)システム改修(年金生活者支援給付金428、地方税法改正対応343)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	791 千円	事業費	67 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62 千円	事業費	62 千円	事業費	62 千円	
ローリング前	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62 千円	事業費	62 千円	事業費	62 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2						今後の課題	
外国人高齢者・障がい者福祉給付金支給事業		国民年金制度上、無年金にならざるを得なかつた在日外国人高齢者・障がい者を支援し、福祉の向上を図る。(支給額 高齢者 月額10,000円、障がい者 月額25,000円)				北海道の制度に基づき1名の方に支給継続している。今後も継続が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	120	120	120		
総計CD	260402	3年間の事業費	360 千円			予算CD	10308

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	120 千円	事業費	120 千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円	
ローリング前	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
社会福祉事務費		生活保護に関する相談及び生活支援に関する情報提供				北海道が支給する生活保護費の各種事務を実施している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ R7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	4年度	5年度	6年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	260501	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(令和2年度)		本年度予算(令和3年度)		進行状況		これまでの効果	
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	